

回
覧



わがまち池上

池上管内世帯人口数
(外国人住人を含む)
(令和 7 年 5 月 1 日)

- ・世帯数 25,444
- ・人口 (男) 22,540
- ・人口 (女) 23,299
- ・人口 (計) 45,839

発行：地域力推進池上地区委員会

編集：地域情報紙
「わがまち池上」編集委員会

事務局：大田区池上特別出張所
〒146-0082 大田区池上1-29-6
電話 (3752) 3441 (代)



発行日 3・6・9月の25日、12月15日

私は戦争の気配も身近に迫った昭和19年4月に池上第二小学校(当時は国民学校)に入学しました。当時戦局は思わしい状況ではありませんでしたが、空襲もなく我々子供はのほほんと遊んでいました。昭和20年に入ると徐々に警戒

蓬菜坂の由来は徳川三代將軍家光の時代(約400年前)、坂の上に黒鶴稻荷神社があり、その境内で捕獲された黒い鶴を將軍家に献上したところ、吉兆であると喜ばれ、もともと蓬菜とは縁起の良い事に使われる意味もあり付けられたと伝えられています。



池上の昔を語る(38) 鈴木 秀和さんに聞く (中央四丁目在住)

警報の頻度が増えてきて、大人たちは消防訓練に明け暮れるようになりました。そして忘れない「4月15日」を迎えます。この日の夜9時頃に空襲警報が発令され、B29爆撃機が川崎を中心に大森、蒲田地区に大量の焼夷弾を投下しました。私は母親と共に太田神社の真下に掘られた防空壕に避難し、入り口の辺りで空を眺めていたら、上空を百機以上のB29が悠々と飛んでいて、焼夷弾をバラバラ落としていて、あちらこちらの住宅が燃え上がってその光景は今でもはっきり覚えています。翌日の明け方自宅に戻ってきたら、蓬菜坂下の片側一帯は我が家を含め無残にもすっかり焼けてしまい、跡形もありませんでした。たまたま旧道の中ほどにあった松本屋酒店の前に姉の家があり焼け残っていたので、一緒に生活する事になりました。池二小学校に行ったら学校も焼けてしまい、勉強はできない状態。このまま東京にいたら危ないので、親戚を頼って福島県の二本松に疎開をしました。学校は二本松城のそばにある二本松第一国民学校へ通うことに。終戦を挟んでその年の12月、東京に戻りました。

池二小学校は焼けたままに

なっていたので、入新井第四国民学校に間借りした教室で勉強しました。翌21年4月にやっと池二小学校の校舎が出来上がりましたが、造りはお粗末なもので、大雨や台風が来ると教室は雨漏りで水浸しでした。3年生から6年生は新校舎へ移りましたが、1年生と2年生は入四小学校で授業を受けていました。いずれにしてもこの時代は住むに家無し、食べるに食物なし、着るに服なしの最低の生活。今考えると私の両親をはじめ、当時の大人たちは想像を絶する苦勞をされたんだなあと思う感じがします。そして当時を偲び、現在の幸せな生活を送らせていただける事に感謝している次第です。

呑川 こども 鯉のぼり祭

1月に「大田区景観まちづくり活動部門賞」を受賞した「呑川こども鯉のぼり祭」が、ゴールデンウィークの期間に、本門寺参道の霊山橋から妙見橋の間で開催されました。今年は初日の5月2日と最終日の6日が生憎の雨で飾れなかったのは残念でしたが、10回目を迎え大田区中心地で春のイベントとして認識され、「とても楽しみにしていた」という声が

見た人たちの口々から聞かれました。
池上青少対の布製鯉のぼりと、池上小学校・池上第二小学校2年生手作りの不織布鯉のぼりが約320匹、晴天の3日間にあたぎきました。
また今年は、事前に欄干や手すりを雑巾で綺麗に掃除をして、橋の手すりに池上小5年生作成の呑川クイズ等も張り出されていて好評でした。来年度の益々の広がりが期待されます。



池上小学校



池上第二小学校



鯉のぼり

堤方南自治会館が オープン

令和7年2月28日(金)、堤方南自治会館が竣工し、内覧会が開催されました。新会館が建設された場所は、大城通りが池上通りに突き当たる池上5丁目3-22の、クリーニング店の裏隣です。

工事期間としては、それまで同じ場所にあった旧会館の解体を昨年(令和6年)7月12日〜8月8日まで行い、新築工事は10月9日から始められました。規模は61.99㎡(約18.8坪)の敷地に、鉄骨造陸屋根(フラットな屋上に太陽光発電システム設置3.6kwh)です。

1階 31.33㎡(約9.5坪)
会議室、書類棚、トイレ、キッチン他。

2階 29.65㎡(約9.0坪)

災害時使用機材、テントお祭り等の機材、その他の資材機材保管棚、小型風呂場(災害対応者の仮泊時使用他)。

総工費は約四千万円で、このうち約45%の千七百七十二万円が大田区からの補助金です。この「自治会・町会会館建設補助金」制度はコロナ禍の令和3年5月14日に施行されたものです。が、新築の会館への補助金交付は堤方南自治会館が初めての事例のようです。

会館の新築のきっかけは、かねてより老朽化を心配する、会館の近くに住む樋口幸雄会長が補助金制度の発足で、建て替

え実現の夢をひそかに抱いたことから始まりました。その翌年5月、泉浩一氏が理事(8月に会計担当)に就任すると、その気持ちに打ち明けられました。さらに11月、泉氏が副会長に就任すると、会館新築の話が正式に持ち上がり、12月には山本雅章副会長を委員長とする「堤方南自治会館改築準備委員会」が発足。旧会館の解体・新会館の建設が具体化していきました。



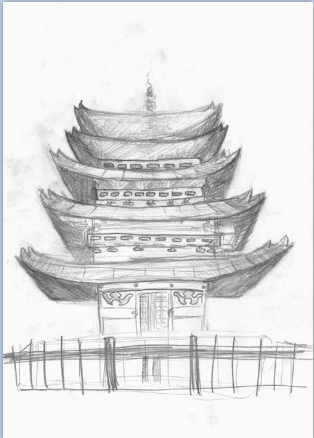
徳持小 作品

笑顔あふれる池上駅

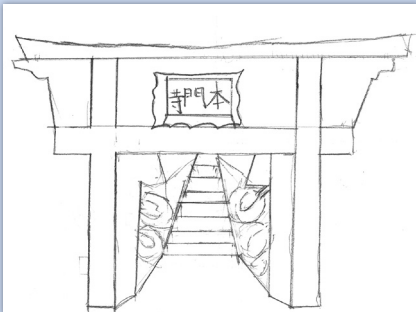
徳持小6年 石田 彩月

私は池上駅が好きです。毎日人がいさか池上駅はここに住む私達にとって無くてはならない存在だと思います。

池上駅は沢山の施設があります。図書館やスーパーなど老若男女全ての人が利用できます。いつも笑顔があふれる場所、そこが池上駅だと思っています。新しく建て替えられ、大きくも形も変わってしまいま



6年 青木 楓華



6年 飛田 紗良



6年 島津 杏樹

青少対だより

4月27日(日)池上会館周辺を利用して「大田区子どもガーデンパーティー(池上会場)」が開催されました。

当日は快晴でしたが、風が強くテントの風対策をしました。

大人気のふわふわトランポリン、移動動物園、絶叫コースター、ミニ消防車、ステージでのアトラクション、池上ジュニアリーダークラブ考案の各種ゲーム、模擬店などに加え、警視庁の騎馬二頭が子供たちを笑顔にしてくれました。

最終の集計で4835名の協力、参加がありました。

来年はさらに地域に広がる笑顔と交流の機会になればと願っています。



常緑樹「橘」のお話し

今年も百花の魁(春告草)が、池上梅園に春の兆しを運び、桜の開花で季節の移ろいを感じさせてくれました。

また、六月になると、仄かな香りを漂わせ白い花を咲かせる橘が、本門寺本殿脇奥の御廟所前両側に植えられており、ご参詣に足を運ぶ善男善女を、橘の花言葉通りに「追憶」の場へと誘ってくれます。



その橘は、古来より四季を通して常に緑を湛え、縁起の良い樹として崇められ、『橘は実さへ花さへその葉さへ枝に霜ふれどいや常葉の樹』と万葉集にも詠われ、また橘の姓も「源平藤原橘」と奈良時代より称され、元明天皇に仕える女官「県大養三千代」が天皇より橘姓を賜って以来の名家で、前夫、敏達天皇の後裔「美努王」との子に橘姓を継がせ「藤原不比等」と再婚。

その因縁から藤原氏より排斥され続けた影響もあり歴史の影に隠されてしまいスボットライトがあたってこなかった氏ですが、実は長い歴史を持つ「隠された名族」といえます。

その橘の花を模した橘紋の由来は、常世から持ち帰られた、不老不死の果実であるという吉兆を齎す伝承と風雪に強い性質から、人徳があり奥ゆかしい人を「橘のようだ」と形容したことからと云われています。

日蓮宗寺紋「井桁に橘」の謂れは、日蓮聖人誕生の日に、湧き出た泉の井戸説と、晩秋に橙色の小さな実をつける、柑橘系の橘の実が好物であったことからと云われています。

俳壇

池上清寿会俳句

アラララ

梅雨入り前に来竹桃

水無月や 草野あきよ

きゅうり酢漬けの夕餉かな 尾関裕子

スクスクと 配布のトマト花と実を 小瀬玲子

うちわ持ち ゆかたでおしゃれ夕涼み 岩井富美江

スマホ置き 三味線手にすおとめごや 福田久枝

ブドウ棚 防護アミ張り実りまつ 金子やすお

梅雨に咲く 紅睡蓮に一目惚れ 利坊



編集後記

四月から大阪関西万博が開催中で国内外から訪れる人々にぎわっています。

ところで我が中央八丁目町会に、熱海山口美術館を運営する山口文化財団が、大田区に美術品を寄贈し、新美術館(仮称)中央八丁目アートギャラリーが、開設されます。世界の絵画を観ることができて、人間国宝作家の茶器で抹茶が飲めたり、美術品に実際に触れたりの体験ができるこの事でアートが身近になります。開設されるのが今から大変楽しみです。

